

FINAL WEEK

そして、築城400年記念事業

# ファイナルウィーク

子ども忍者が大活躍！



にぎわいの中で、津山お城まつり



幻想的なお城山にうつつり



100年後へ願いを込めて、閉幕式



「100年後へのメッセージは、2人の娘の孫たちに向けて幸せに暮らしていることを願って書きました」と田口弥穂さん（山北）



4月29日～5月5日

- 4月29日 忍者参上！～まちをかけぬけ、あそびたおせ！  
お城山～「お城山で修行の巻」  
城のある町サッカー少年ミーティング（～5月1日）
- 5月3日 備中櫓完成記念「津山お城まつり」前夜祭
- 5月4日 備中櫓完成記念「津山お城まつり」（～5日）  
お煎茶1,000人茶会  
大型布絵芝居「津山城下町四季のにぎわい」  
公演
- 5月5日 閉幕式

子ども忍者の歓声で幕を開けたファイナルウィーク。「津山お城まつり」前夜祭では、津山城跡が1、200ものキャンドルで飾られる中、講談と琵琶演奏が上演されました。5日には子どもまつりや国体イベントも開催され、3日間の人出は約1万8千人。  
最後の閉幕式では、みなさんから寄せられた100年後へのメッセージが木箱に封印され、未来へ願いを込めた歌声が津山城跡に響きました。



津山人のパワーを再確認しました!

津山城築城400年記念事業実行委員会  
運営実施部会会長 稲葉 伸次さん



準備期間中は何をしても良いのが雲をつかむような状態でしたが、記念事業が始まってみればあっという間でした。参加されたみなさんの多大なご協力で事業ができたことを本当に感謝します。この記念事業を通じ「まち自分たちが引っ張っていくんだ」という思いが少しでも多くの人々の心に生まれれば幸いです。このパワーで次の世代にしっかりとつないでいきましょう。

これからの津山をみんなの力で!

津山城築城400年記念事業実行委員会  
総務部会会長 北村 雅さん



長いようで短い400日間でした。みんなで作り上げることでできた記念事業で、いろいろなことができ、楽しかったです。たくさんの方々に関わっていただき、まちを思う多くの仲間ができました。またこれから次の500年目に向けてまちが1つになっていけると思います。これからも津山のまちを盛り上げていきましょう。

津山城築城から、そして津山というまちが生まれてから400年。これを祝い、記念して行われたそれぞれの事業は、一人ひとりの思いと力が結集したものでした。取り組んでいく中で、先人たちの残してくれた遺産がすばらしいものであることを、また津山が歴史ある誇れる城下町であることを再認識することができました。そして、数々の記念事業から私たちの津山を思う気持ちや力の大きさにも気付くことができたのではないのでしょうか。

多くのみなさんの参加を心から感謝します。みなさんから預かった100年後へのメッセージ。すばらしい津山とともに未来へ伝えていけるよう、ともに取り組んでいきましょう。

**問い合わせ先** 津山城築城400年記念事業推進室 ④32-2023



塩山容太郎さん  
(岡山市)

家族と備中櫓を見に来ました。初めて紙すき体験にも挑戦してみました。楽しかったです。



神田ひまわりさん  
(講談師)

本当にすてきな空間で津山のみなさんとの一体感を感じながらいい一席ができました。



石川ひろみさん  
(林田)

前夜祭は、幻想的なシチュエーションの中、講談も琵琶演奏も存分に楽しめました。